

適用規格				
定 格	使用温度範囲	-35℃～ +105℃ (注1)	保存温度範囲	-10℃～ +60℃ (注3)
	使用湿度範囲	20% ～ 80% (注2)	保存湿度範囲	40% ～ 70% (注3)
	適合コネクタ	DF62-*EP-2.2C	電 圧	AC/DC 250V
	適合電線	AWG#22	電 流	AWG#22 : 3 A
	被覆外径	φ1.2～φ1.45mm		

性 能

	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外觀, 構造, 仕上げ表示	目視, 寸法測定器にて測定する。 目視にて確認する。	図面と合致していること。	○	○
	電氣的性能	接触抵抗 20mV 以下, 1 mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。	30 mΩ 以下	○	—
機 械 的 性 能	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗: 30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。	①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。	①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 (室温に1～2時間放置後測定)	①接触抵抗: 30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → 85℃ 時間 30 → 30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し変えは時間は2～3分 (室温に1～2時間放置後測定)	①接触抵抗: 30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—

備考

- (注1) 通電時の温度上昇を含む。
- (注2) 結露のないこと。
- (注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。
基板搭載後、輸送時の一時保管は使用湿度範囲を適用。

△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△0				
		承認	KI. AKIYAMA	12. 07. 21
		検 図	MN. KENJO	12. 07. 21
		担 当	TO. HORII	12. 07. 21
		製 図	TO. HORII	12. 07. 21
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。				
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目		図番 SLC4-345109-00		
HRS	製品規格表		製品名 DF62-EP22PCA	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード CL544-0529-0-00	
			△0	1/1